学校番号	2002

令和８年度　家庭科

教科	(専)家庭	科目	生活産業基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	生活産業基礎（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日頃から生活産業に興味をもち、新聞などさまざまな媒体を通して社会の動きや出来事について関心を持ち、正しい知識を習得してください。
また、授業プリント等は保管し、自分自身の進路実現の参考にしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
　生活産業や関連する職業に関連する技術を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　生活産業や関連する職業に関する課題を発見し、さまざまな視点で解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
　進路選択と専門性の向上をめざし自ら探究し、主体的・協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各職業に求められる資格や技術について理解できる。家庭に関する科目の学習がスペシャリストとして生活産業に関する職業に結びつくことを理解できる。	生活産業に関する専門的な知識・技術の理解と自身の卒業後の進路について思考を深め、発表等を通じて表現することができる。	各分野のスペシャリストとして必要な知識と技術を習得しようとする意欲と態度を身に付けることができる。また、進路実現に向け実践できる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章「生活産業」を学ぶ	1節　生活産業の役割 2節　産業構造の変化	a:産業構造について知識を身につけている。 b:生活産業基礎を学ぶ意義について、自分の考えをまとめる。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ	
		3節　職業人に求められるもの	a:商品・サービス開発に必要な知識としての色彩、配色の基礎を理解する。 b:商品・サービス開発に必要な知識を踏まえ、これからの時代に求められる要素を考える。 c:身近な商品・サービスに注目しながら、今後の生活に必要なことを考える。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習 発表	提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習 発表 振り返りｼｰﾄ
	第2章　ライフスタイルの変化に対応した商品・サービスの提供	1節　消費者ニーズの把握	a:どのような消費者ニーズがあるか理解する。	定期考査		
		2節　商品・サービスの企画・開発及び販売・提供 3節　マネジメントサイクル・経営理念	b:消費者ニーズを把握し、自分自身で商品・サービスの開発をする。 c:自分で考えた商品・サービスが世の中にどういった影響を与えるか考え振り返る。		定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習 発表	提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習 発表 振り返りｼｰﾄ
		4節　商取引に関する法規	a:関係法規について知識を身につけている。	定期考査		
2学期	第3章　食生活関連分野	1節　食品製造業 2節　外食産業 3節　中食産業 4節　食品流通業 8節　ライフスタイルの変化と食生活 9節　食生活の課題	a:食生活の変化と生活産業のかかわりについて理解する。 b:食生活の変化と生活産業のかかわりについて、自分と関連づけて思考・判断し、表現できる。 c:食生活の変化と生活産業のかかわりについて、現状を分析し、今後の自分の進路実現と照らし合わせながら食生活の計画を立て、実施し取り組みを振り返ることができる。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習 発表	提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習 発表 振り返りｼｰﾄ
		5節　食品製造にかかわる職業と資格 6節　外食産業にかかわる職業と資格 7節　食品流通にかかわる職業と資格	a:食生活関連産業の職業と資格について理解する。 b:食生活関連産業の職業と資格について、自分と関連づけて思考・判断し、表現できる。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 発表	

	第4章　衣生活関係分野	1 節　アパレル素材産業 2 節　アパレル産業 3 節　ファッション小売産業 7 節　衣生活の変化 8 節　衣生活の課題	a:衣生活の変化と生活産業のかかわりについて理解する。 b:衣生活の変化と生活産業のかかわりについて、自分と関連づけて思考・判断し、表現できる。 c:衣生活の変化と生活産業のかかわりについて、現状を分析し、今後の自分の進路実現と照らし合わせながら衣生活の計画を立て、実施し取り組みを振り返ることができる。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習 発表	提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習 発表 振り返りｼｰﾄ
		4 節　アパレル素材産業の職業と資格 5 節　アパレル企画・生産にかかわる職業と資格 6 節　アパレルの販売にかかわる職業と資格	a:衣生活関連産業の職業と資格について理解する。 b:衣生活関連産業の職業と資格について、自分と関連づけて思考・判断し、表現できる。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 発表	
	第5章　住生活関係分野	1 節　住生活にかかわるさまざまな産業 5 節　住生活・住まいの変化 6 節　住まいをめぐる課題	a:住生活の変化と生活産業のかかわりについて理解する。 b:住生活の変化と生活産業のかかわりについて、自分と関連づけて思考・判断し、表現できる。 c:住生活の変化と生活産業のかかわりについて、現状を分析し、今後の自分の進路実現と照らし合わせながら住生活の計画を立て、実施し取り組みを振り返ることができる。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習 発表	提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習 発表 振り返りｼｰﾄ
		2 節　建築にかかわる職業と資格 3 節　インテリアデザイン・リフォームにかかわる職業と資格 4 節　その他の職業と資格	a:住生活関連産業の職業と資格について理解する。 b:住生活関連産業の職業と資格について、自分と関連づけて思考・判断し、表現できる。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 発表	

3学期	第6章 ヒューマンサービス関連分野	1 節 高齢者にかかわる産業 2 節 障がい者にかかわる産業 3 節 子どもにかかわる産業 8 節 現代の社会福祉 9 節 ヒューマンサービス従事者に求められる資質 10 節 高齢者施設訪問実習	a:社会の変化とヒューマンサービスについて理解する。 b:社会の変化とヒューマンサービスについて、自分と関連づけて思考・判断し、表現できる。 c:社会の変化とヒューマンサービス住生活の変化と生活産業のかかわりについて、現状を分析し、今後の自分の進路実現と照らし合わせながらヒューマンサービスと関わる計画を立て、実施し取り組みを振り返ることができる。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習 発表	提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 実習 発表 振り返りｼｰﾄ
		4 節 高齢者にかかわる職業 5 節 障がい者にかかわる職業 6 節 子どもにかかわる職業 7 節 ヒューマンサービスにかかわる資格	a:ヒューマンサービス関連産業の職業と資格について理解する。 b:ヒューマンサービス産業の職業と資格について、自分と関連づけて思考・判断し、表現できる。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 発表	
	第7章 なりたい自分になるために	1 節 職業の選択と自己実現 2 節 職業人に必要な資質	a:職業生活と生きがいについて理解する。 b:働く意義について、社会の変化に照らし合わせながら自分の考えをまとめることができる。 c:職業を通じての自己実現に向けて、意識して実生活を送る。	定期考査	定期考査 提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 発表	提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 発表 振り返りｼｰﾄ
		3 節 将来の生活と学業	c:自分自身の将来を見据え、今後の学業と進路計画について、深く考えることができる。			提出ﾌﾟﾘﾝﾄ 振り返りｼｰﾄ

※ 表中の観点について a:知識・技術 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度